

夢に“手”をのばして

—ろう者編—

私の名前は
稲葉美咲

中学3年生



生まれつき
重度の聴覚障がい
で
耳が聞こえません

小学校からずっと
ろう学校に
通っています

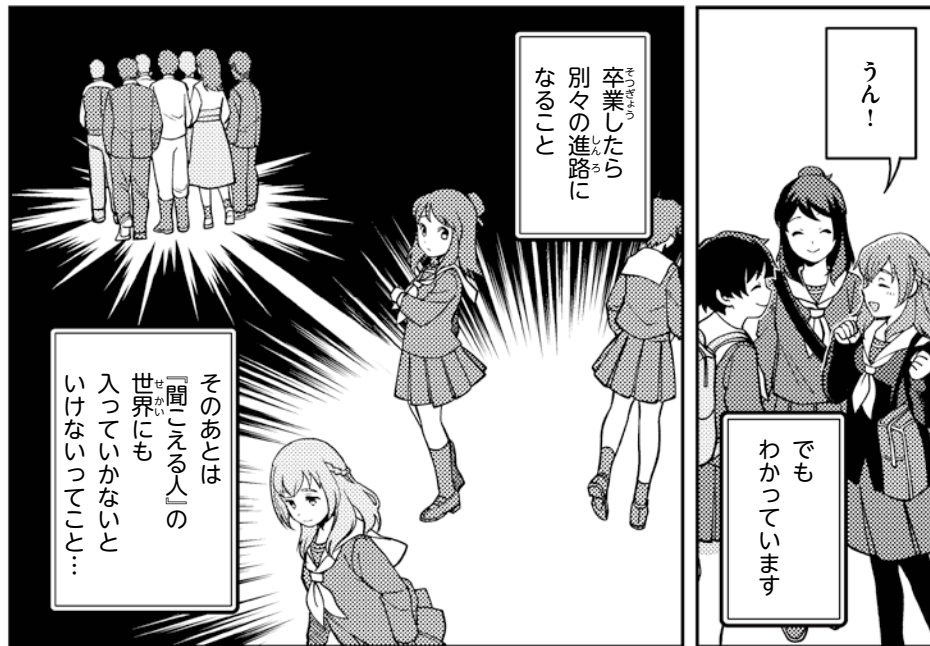
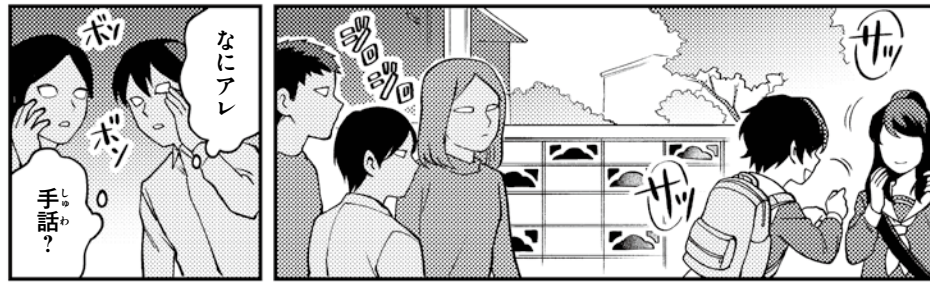
仲のいい
友だちもいます

シユミはちがっても
私たち3人はいつも
いっしょなのです

麻友子

理沙

だから…

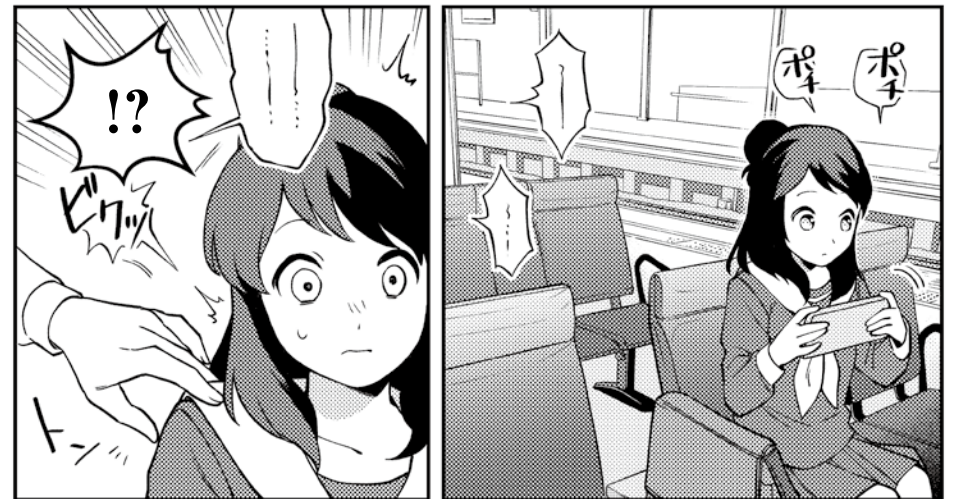
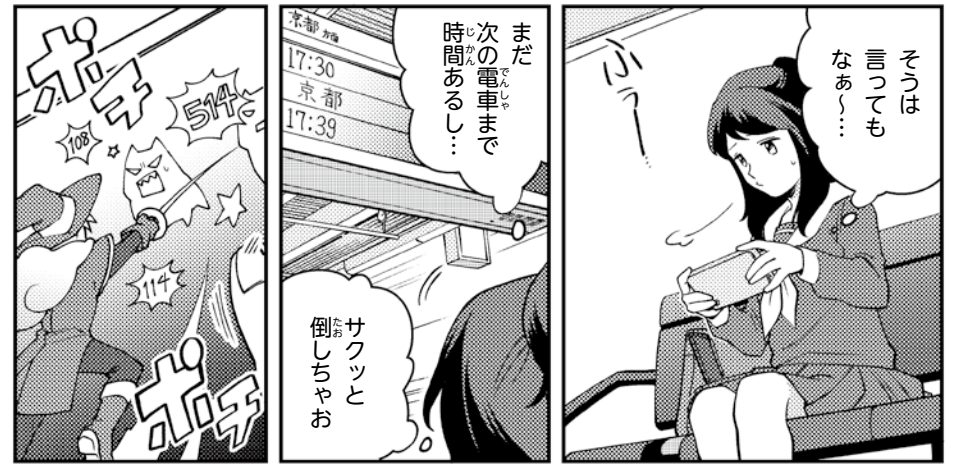
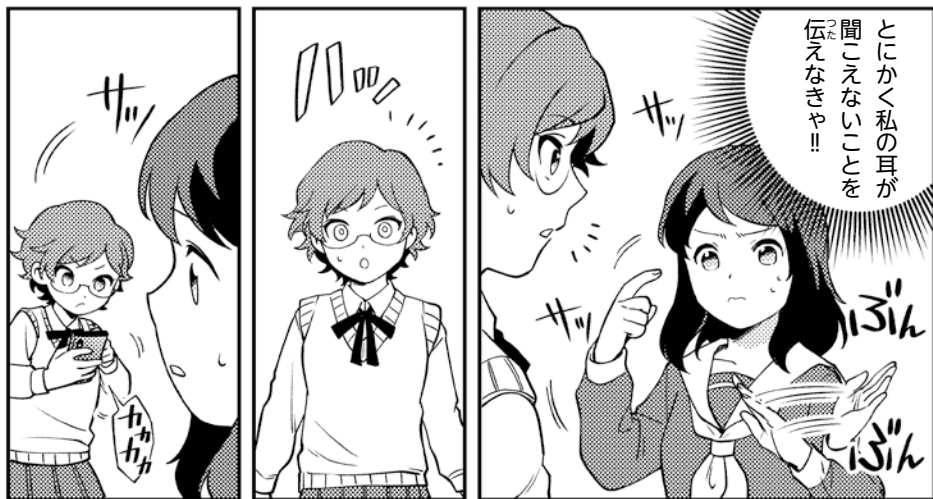


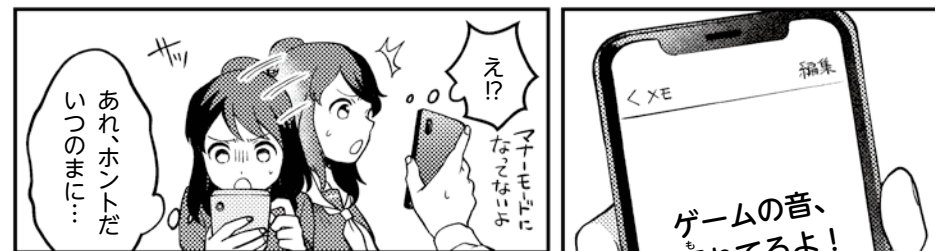
卒業したら
別々の進路に
なること

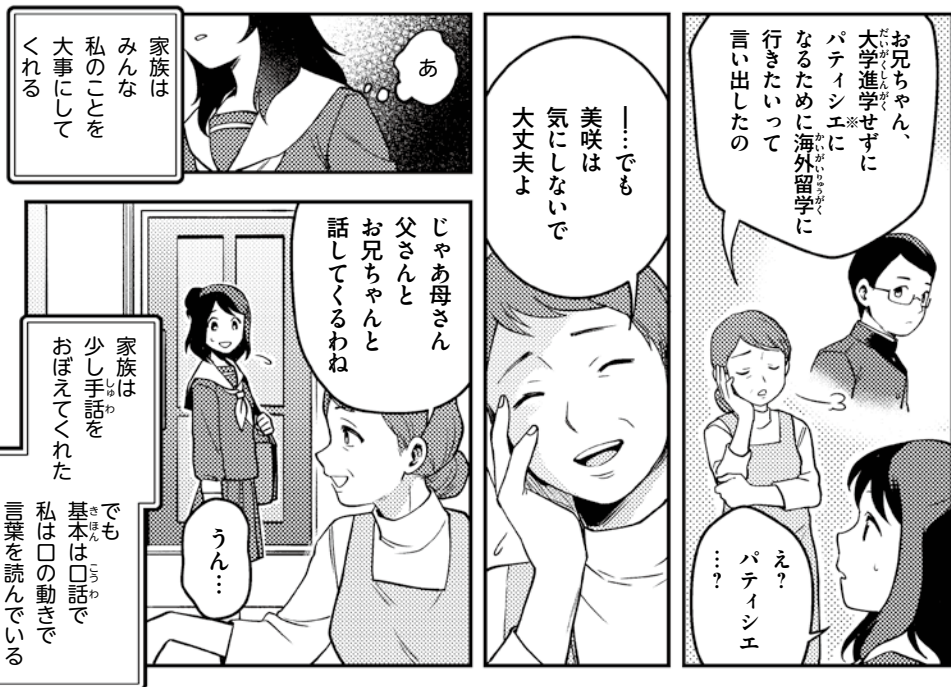
うん！

でも
わかっています

そのあとは
『聞こえる人』の
世界にも
入っていかないと
いけないってこと…

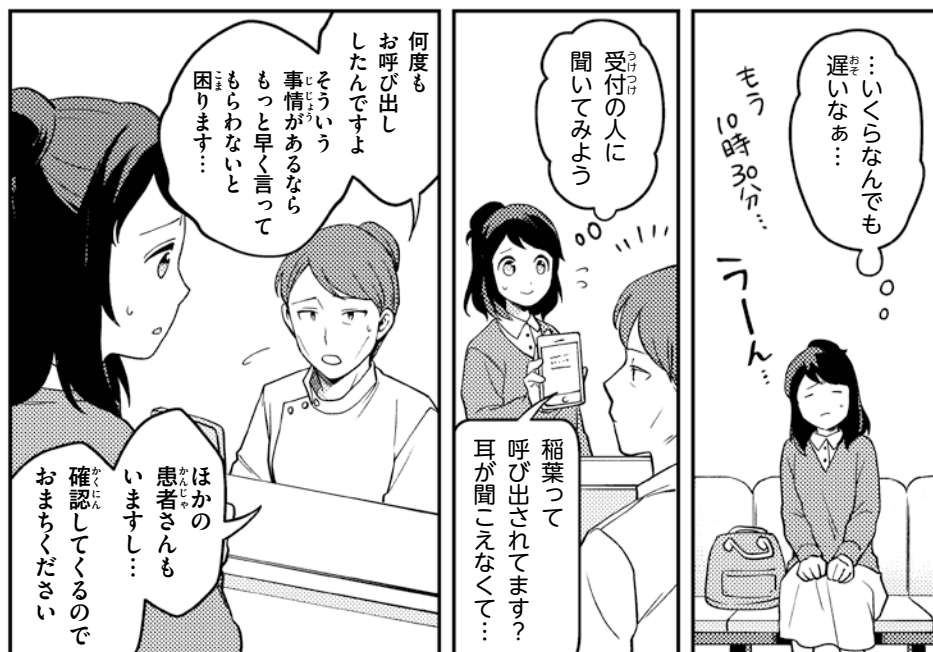




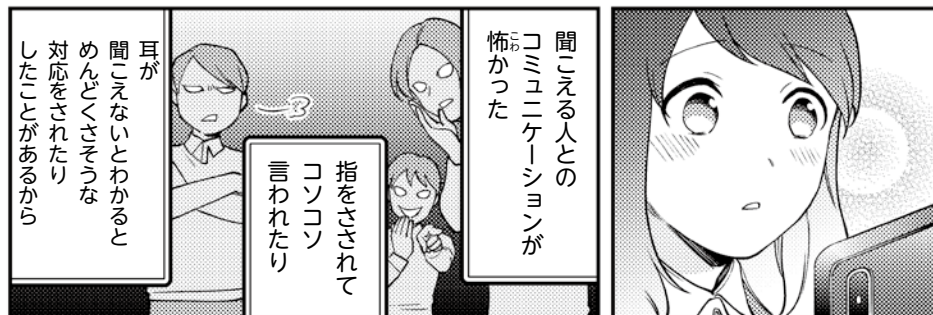


※パティシエ...お菓子を作る職人のこと。

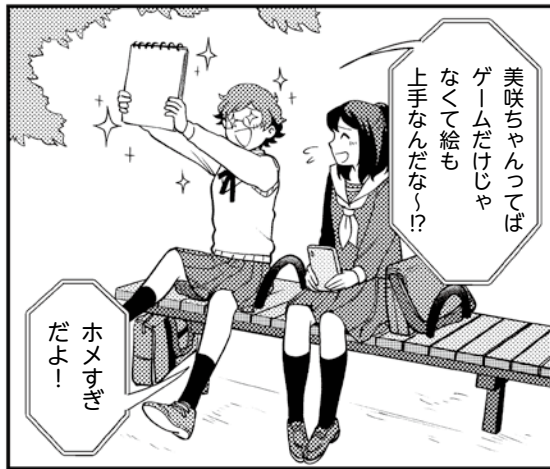




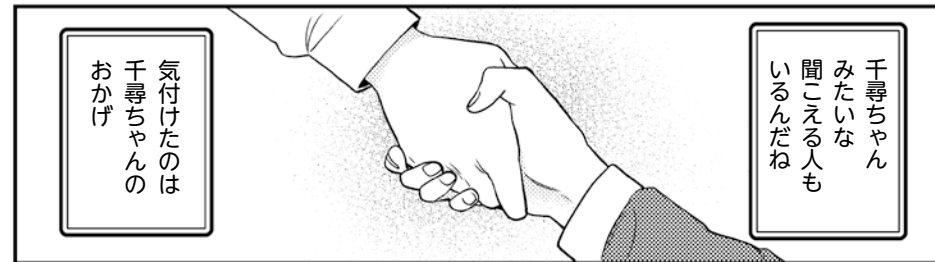


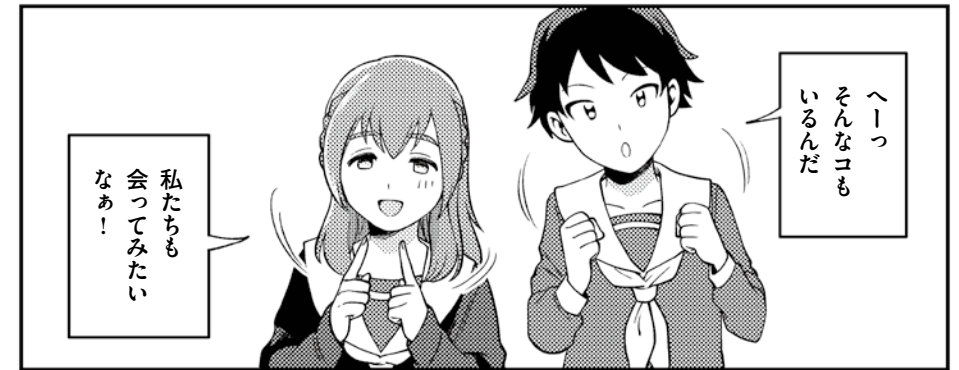
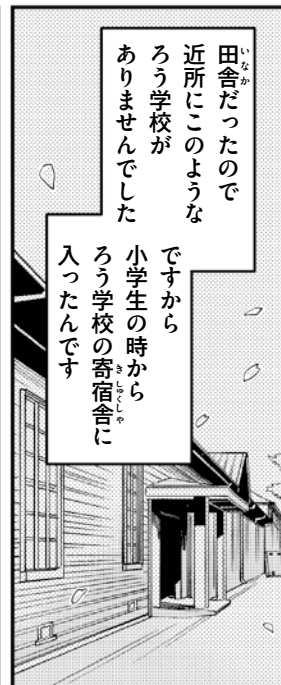
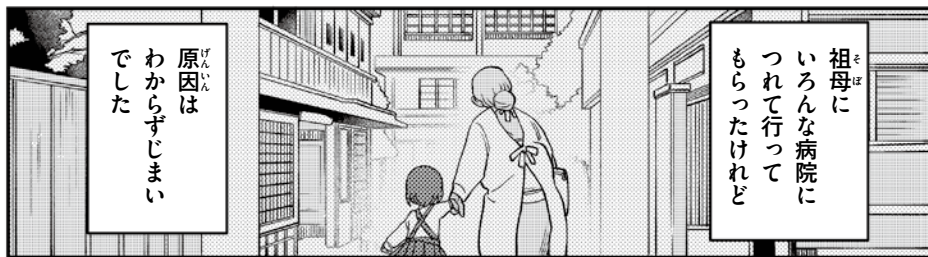
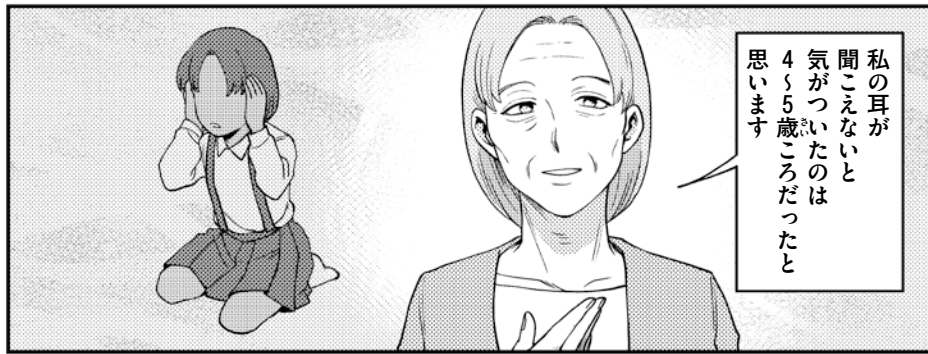


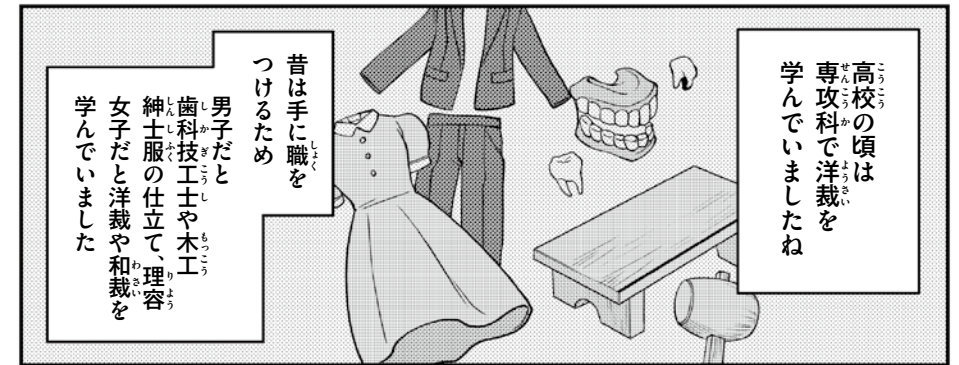
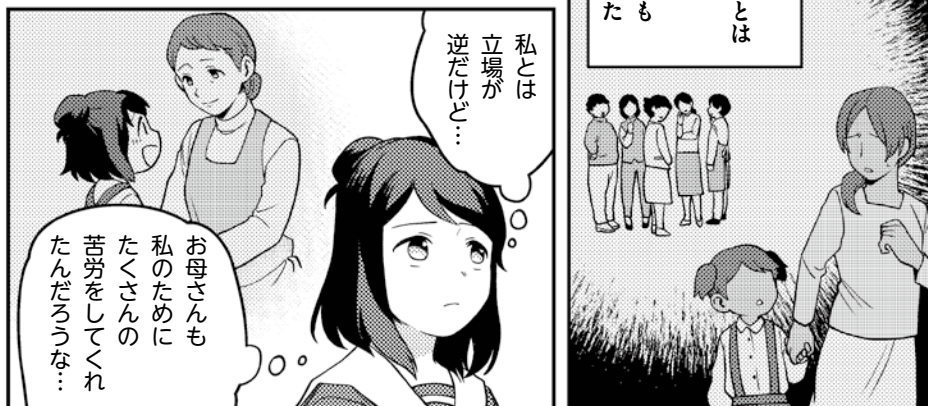
後日――

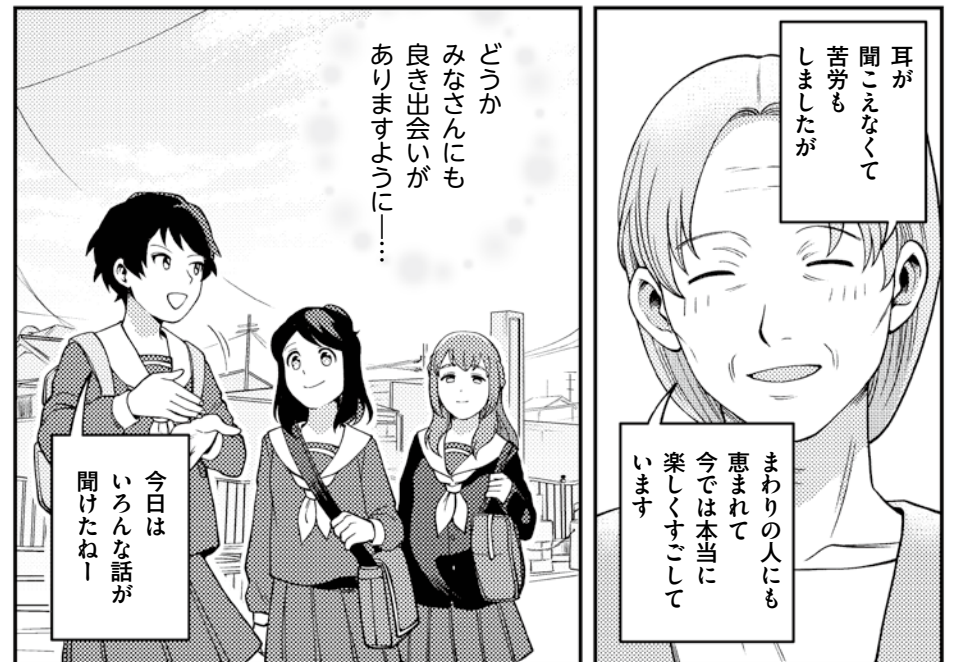


でも私も無意識に
壁を作って
しまっていたの
かもしれない

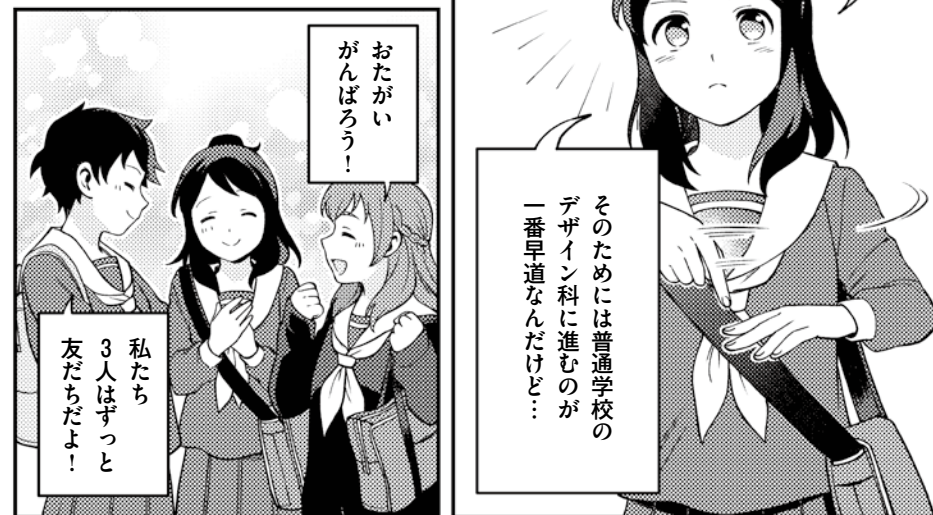
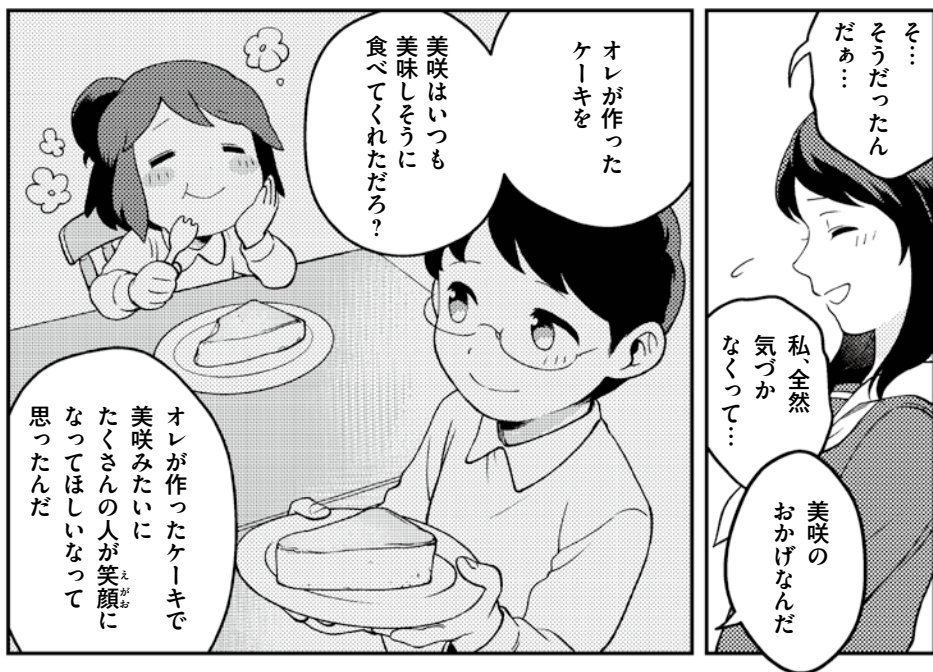


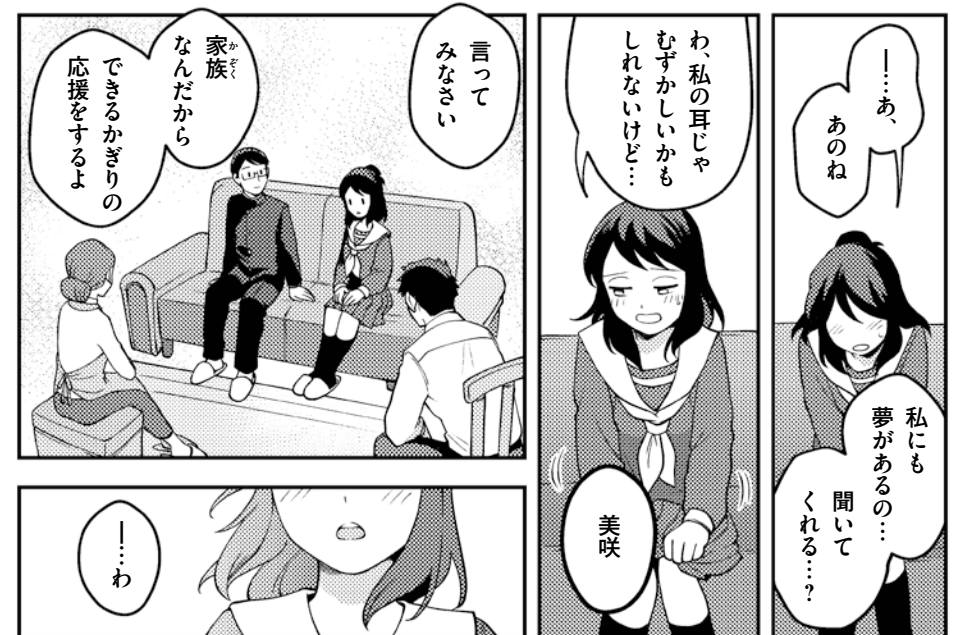
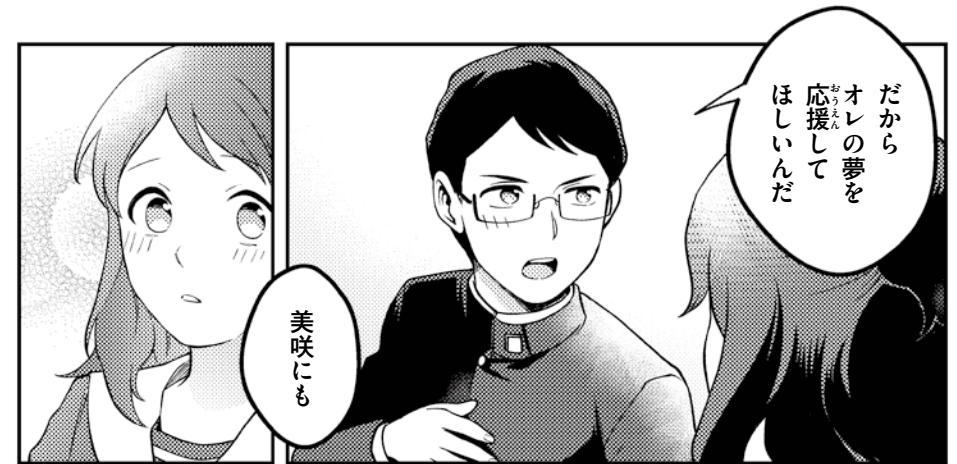
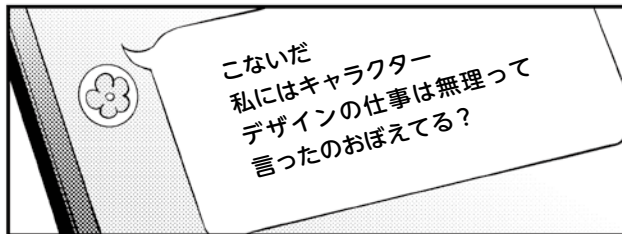
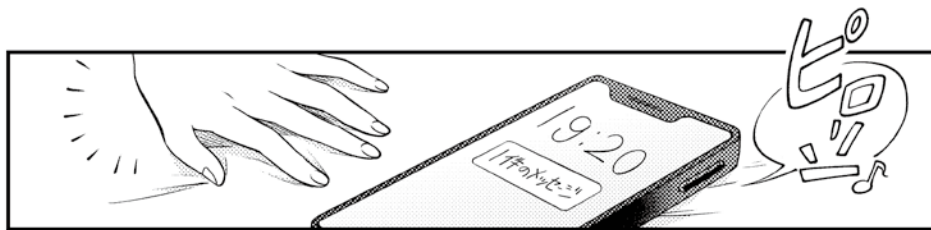
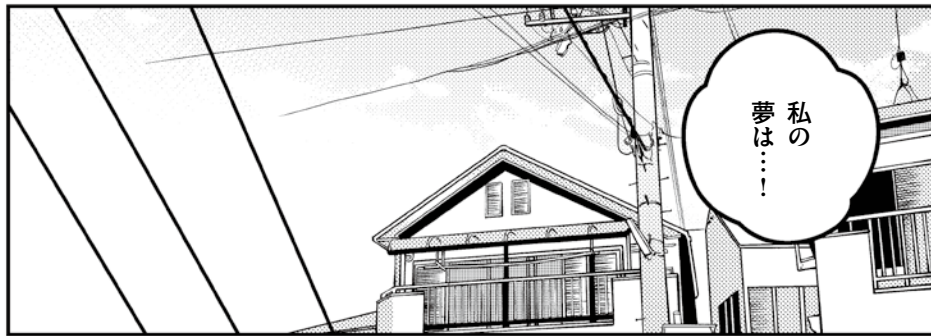


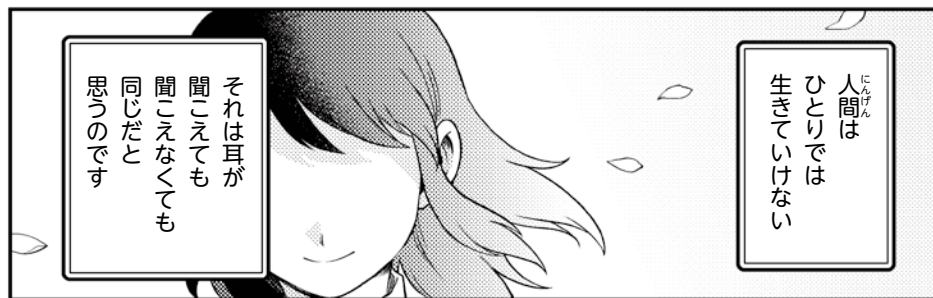




※デフリンピック…4年に一度、世界規模で行われる聴覚障がい者のための総合スポーツ競技大会。







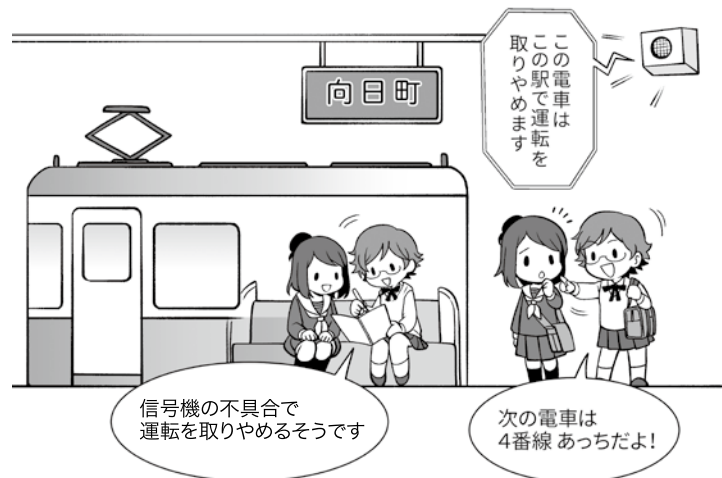
おわり



こんなときは、みなさんの協力が必要です

●電車が急に止まったとき

事故や自然災害で、電車が止まったとき、聞こえない人の多くは情報が届きません。音声アナウンスへの反応がないなどで、聞こえない人と気づいたときは、筆談や身ぶりを活用してやりとりしましょう。



●災害時の避難、生活支援など

地震や大雨など災害のときに、多くの聞こえない人は困ります。避難・安全指示や生活支援のお知らせなど、多くの緊急情報はまず音声で告知されるためです。筆談や身ぶりを使い、今の状況を、聞こえない人に伝えましょう。



ろう者の暮らしから学んでみよう

音や声の代わりに様々な器具があります

①テレビの機能にも…

字幕や手話通訳があれば、聞こえる人と一緒にテレビを楽しむことができます。リモコンの“字幕”ボタンを押してみよう。

②光で知らせるチャイム

玄関のインターホンの音の代わりに光で来訪者を伝えてくれます。



こんなマーク、知ってますか？



耳マーク

聞こえが不自由なことを表すとともに、聞こえない、聞こえにくい人への配慮を表すマークです。筆談などでの対応を依頼する場合や、対応する旨を表しています。



聴覚障害者標識

聴覚障がい者が運転の条件によって車に表示するマークです。危険防止のためやむを得ない場合を除き、このマークを付けた車に幅寄せや割りこみを行った運転者は道路交通法の規定によって罰せられます。

後方の自動車等を確認することができるようにワイドミラーなどを装着しながら運転しています。



筆談マーク

聴覚障がい者からの提示では「筆談で対応をお願いします」、各機関の窓口などが提示する場合は「筆談で対応します」と知らせるためのマークです。



手話マーク

聴覚障がい者からの提示では「手話で対応をお願いします」、各機関の窓口などが提示する場合は「手話で対応します」「手話通訳者がいます」と知らせるためのマークです。